

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県富士川クラフトパーク	所管課	都市計画課
所在地	山梨県南巨摩郡身延町下山1597	設置年月日 (改築年月日等)	平成元年5月2日
管理方式	指定管理者(合同会社富士川・切り絵の森、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮していくこと ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・スポーツ(カヌー)の場を提供すること ・主催事業の実施を通じてカヌーに親しむ機会を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	カヌー場(14,000㎡)、イベント広場(6,000㎡)、フラワーメイズ(12,000㎡)、日本庭園(19,000㎡)、アプリコットファーム(21,000㎡)、ピクニック広場(23,000㎡)		
主な業務内容	公園施設及び設置器具等の維持保全 有料施設の利用承認 カヌーの振興業務 県が実施する大会等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	曾根丘陵公園、御勅使南公園
---------------------	---------------

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	181,586	171,043	161,227	
	うち有料施設 利用者数	4,341	4,494	4,986	
	利用者数合計	181,586	171,043	161,227	
	目標値	212,000	191,000	175,000	170,000
	目標値設定の考え方	前年度の実績値 を達成目標とする	平成21, 22, 23 年度の実績等を 勘案し、その平 均値を上回る数 値を目標とする	公園の主要な魅 力施設であった ふるさと工芸館 が閉鎖され、解 体等工事エリア も広い。当面前 年実績を目標と する	公園内の新施設 建設工事が秋ま で続く見込みで あり、状況は前 年同様だが他の 魅力施設の広報 により前年実績 を超えることを 目標とする
	対23年度比	100.0%	94.2%	88.8%	93.6%
	稼働率				

4 収支状況

単位:円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	1,366,760	1,100,000	1,457,880	1,100,000
	指定管理者委託料	96,147,000	97,904,000	97,904,000	105,641,000
	その他	5,537,681	1,002,000	617,620	403,000
	収入合計(A)	103,051,441	100,006,000	99,979,500	107,144,000
支出	人件費	19,027,638	24,206,000	22,354,656	33,145,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	83,819,869	75,800,000	78,458,699	73,999,000
	(うち外部委託費)(B)	59,011,958	52,421,000	57,358,066	53,461,000
	支出合計(C)	102,847,507	100,006,000	100,813,355	107,144,000
収支差額(A - C)		203,934	0	833,855	0
外部委託比率(B ÷ C)		57.4%	52.4%	56.9%	49.9%
利用者一人当たりの経費		562	559	607	621

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成25年4月～26年3月、実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:149人
-------	--------------------------------------------------

単位: %

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
良好な緑地環境の提供	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
遊び、憩いの場の提供	85.0%	0.0%	15.0%	0.0%
情報案内	95.0%	0.0%	5.0%	0.0%
安全度	95.0%	0.0%	5.0%	0.0%
接客等	96.0%	0.0%	4.0%	0.0%
各項目の平均	94.2%	0.0%	5.8%	0.0%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいに整備された芝生の上、のんびりと木々の木陰の下で時間を過ごさせていただいた。日常を忘れることが出来るような素晴らしい場所に感謝。 ・大花壇のチューリップの花は素晴らしい！次は何の花だろうか？また来たいと思う。 ・カヌーは楽しかった。未永く続けて欲しい。
利用者の意見への対応	バーベキュー施設の利用方法や公園内の花や樹木の名前など、来園者や電話での問い合わせに対しては電話やメールあるいはFAXなどを利用し、丁寧に対応している。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	大花壇への花の植え付けと管理、さらには広大な芝生の管理や樹木の適切な剪定業務など植栽管理委託業者と一体となって全力を尽くして取り組んだ。その結果来園者からも高い評価を得ている。	事業計画書に基づき、大花壇に春・夏・秋に開花を迎える季節の花を植え付けている。 今後も適切な管理が望まれる。
運營業務	公園内の様々な施設、設備などを活用しながら、梅もぎ体験や落ち葉プールなど来園者のための多くのイベントを開催し、公園の魅力創出に取り組んだ。	各体験を広報し、利用者獲得に向けた取り組みがなされている。
自主事業	「切り絵の森美術館」はすでに4年を経過し、全国的に広く認知される施設となっている。そうした中で、平成25年度には国民文化祭の一環として「国際切り絵コンクール」を開催し、国内はもとより、世界中から切り絵ファンが訪れ、その評価はますます高まっている。	「切り絵の森美術館」において、魅力ある企画展を開催し、公園の認知度を向上させる取り組みがなされている。
利用状況	親切で丁寧な指導と接客を最大のテーマに職員スタッフ一同が務め、利用者には好感を持っていただいている。施設利用のリピーターも多い。	広報誌等を活用し、積極的に利用者の誘致に努めている。
収支状況	最小の経費で最大の効果を生むようスタッフ全員で経営の安定化に努めている。	光熱水費の削減に取り組んでいる。
利用者満足度	全体的に公園利用者の好感度、満足度は高い。	適切な管理運営を行うことにより、利用者から高い満足度を得ている。
運営目標の達成状況	運営目標の指標である入園者数については、175,000人が161,000人と、計画を下回ってしまったが、この大きな原因は、これまで公園の顔ともなっていた「ふるさと工芸館」が閉鎖され、その解体工事が進められていたためであり、今後はさらに情報発信機能を強化することによって次第に増加していくものとする。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	カヌー場の利用者は着実に増えており、自主事業の切り絵の森美術館は、県内だけでなく県外に対しても公園をPRする魅力的な施設となっている。 一方で、利用者数の減少が見られるので、原因を究明して対策を講じることにより、利用者数の増加に努めること。 大花壇については、今後も適切な管理が望まれる。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	公園利用者の減少については、富士川クラフトパークの顔(メイン施設)ともなっていた「ふるさと工芸館」が、財団法人の解散に伴い平成25年3月末をもって閉館となり、その情報が各種の媒体を通じて広く知らされたことが要因だと考えられる。このため、大型噴水をはじめふわふわドーム、さらにはドッグラン施設の整備など、新たに整備された多様な施設の魅力情報をより強力に発信していくとともに公園施設の一つひとつにさらに全力を挙げて磨きをかけて行く。なお、大花壇の管理については平成25年度に改修工事が終了したことから今後も計画的に季節に合った花の植栽などを行い、魅力あるものにしていく。	

7 管理体制(組織図)

